

第7回 学校運営協議会 議事録

令和5年11月24日（金）18:30～ 図工室

○出席者確認（順不同 敬称略）

【学校運営協議会】

村上 智之 欠	岡本 則子	森 雅順	津野 幸春	吉田 健一 欠
岡本 美子 欠	大崎 弘和 欠	寺川 典男	武田 貴彦 欠	竹内 恒陽
宮崎 富巳	中越 あかね	下村 富彦		

【アドバイザー】

内田 純一 欠	門田 雅人
---------	-------

【学校応援隊】

宮崎 勲 欠	武田 茂男	大川内 憲作欠	中平 克喜 欠	坂本節雄 欠
宮崎 淑子	中平 和江 欠			

1、副会長挨拶

- ・収穫祭と山の日の活動のお礼。
- ・今日は意見書についての件もあるのでご意見をお願いしたい。

2、収穫祭・山の日の反省 11月18日（土）に実施。

【収穫祭：カレー、おにぎり・ナメコ汁】9:45～

- ・今年も保護者と児童がAMにカレー作りを行った。

【同じ時間に学校林の下草刈りを実施】9:45～

- ・山の下草刈り

朝集合後に、草刈ができるメンバーで学校林に上がって草刈りを行ってくれた。

草が少なく、スムーズにいった。

上の小屋まで登っていき、下りながら刈っていった。1時間ちょっとでできた。

来年度以降も、当日の朝の草刈りで大丈夫だと思う。

- ・当日に草刈りに参加できない人もいるため、事前に刈ってくれてもOKとお知らせするのもいいのではないかと。

【学校林での活動（鳥の巣箱の観察）、河原でゴミ拾い等】13:00児童玄関集合、出発

- ・児童の願いから、この活動を計画した。
- ・谷地森さんとの学習内容（下記）を事前に来てくれた方に配布していたので、山に上がる前に読んでいてくれたので、いいかわかりをしてくれたのが良かった。
- ・野鳥や小動物が意外に多く巣を作ってくれていたのがびっくりした。今まで鳥の巣をかけたあとの観察はできていなかったのが良かった。
- ・以前の鳥の巣の屋根が取れない形になっており、中が見えなくて中身を取り出せないようになっていたので、今後、新しく作るときに気を付けたい。

中を観察したら、来年のために、時期をみて中身を取り出す必要がある。

子育て後の巣（産座あれば）・・・秋に中身を撤去。

小動物が使っている巣・・・・・・2月頃に中身を撤去。

- ・校庭の隅に、餌場と水飲み場を作ると、必ず鳥が来るので観察できやすいと思う。
- ・2月の活動に向けて、谷地森さんが12月に来てくれてカメラ設置をしてくれる。（2月に観察）

【野鳥の学習(事前に実施)】

- ・谷地森秀二さんに来ていただき、事前に学習した。（横倉山自然博物館の学芸員）13日（月）
- ・巣箱の観察にかかわって

巣箱の中に産座ができていて凹みが残っていたら、中を持ち帰ってOK（火箸で取る）
だが、凹みがなかったら、触らずそのままにする。

木の葉や枝などで巣ができていたら、触らずそのままにする。

何も入った形跡がなかったら、巣箱の位置や向きを変える（1m80cm）、東か南向き。

巣箱を利用するのはほとんどが「シジュウカラ」「ヤマガラ」「ヒメネズミ」「ヤマネ」

3. ほのぼの作品展・山の学習について 2月17日（土）

・作品の展示

大川内さんと土居さんに協力して頂き、作品づくりをする。

岡本則子先生に協力して頂き、瓦びなづくりをする。

県展の作品、将来の夢（宝地図）など、児童の日ごろからの作品も展示する。

今年度は児童の書初め（条幅）を展示する。

・地域の方の作品

出してくれそうな方がいたら声をかけてください。学校へも連絡を。

大川内さん、土居さんにも依頼する。

・河原のゴミ拾い 今回のように実施する。

・花植え

今年も武田茂男さんをお願いしてバイカオウレンを植えたい。依頼済み。

・谷地森さんと鳥の巣箱の観察

事前にカメラを設置しておき、この日に回収してくる。（AM）

カメラに何か映っていないかを確認する。（PM）

・シイタケの菌植えをする

1人1本（児童、教職員）・・・持ち帰りの分は、校長が知り合いに依頼して、頂く。（無料）
学校に置く分も欲しい・・・・・・PTAのお金で購入する。

森林クラブで切りのいい単位で注文したい。（PTA会長が依頼する）

シイタケの原木の設置場所・・・かなり前に設置していたツリーハウス付近の場所はどうか。

R5年度に菌植えして囲っておく。 → R6年秋頃に場所を作ってそこに設置する。

4、PTA 給食試食会について

2月16日（金）

ほのぼの作品展の準備の日。給食試食会終了後、作品展の準備を手伝ってください。

対象者：学校運営協議会、保護者、学校応援隊など

給食試食会 1食 258円（当日集金させていただきます）

参加希望は、1月31日までに教えてください。

5、ツリーハウスの修理や、学校裏の木々の整備の今の状況

・ツリーハウスの修理

中平建設の健一さんに依頼（委託）

30万円で修理し、今の子どもも遊べるようにしたい。

松岡さんと相談してくれている。下見してどこをどう直すか決めてくれる。

木材は、池田さんが生前、間伐材を町に確保してもらっているの確認する。

今年度中に実施する。

・学校裏の木々の整備

武田茂男さんが中心となって、村上会長、門田 AD が一緒にする。

日程が決まれば、協議会や保護者にも声をかけ、参加できる人で実施する。

今年度中に実施する。

6、意見書、施設改善について…別紙

・12月末頃に、町長や教育長の所に意見書を提出する予定。

出席できる方・・・日程が合えば下記の方に声をかける。

（村上会長、竹内恒陽、門田 AD、宮崎富巳、森雅順、大崎弘和、武田貴彦、中越校長）

日程が決まり次第、学校運営協議会のラインで参加を呼び掛けることにする。

12月7日から12月15日くらいの日程で依頼してみる。

・詳細は意見書と、施設改善要望書に書き込みした。

- ・（門田）・・・プレハブ教室については、避難場所のこともあるが、鍵のこともあるため本当は校舎内に学童クラブがない方がよく、学校とは分離した場所に設置するのが良いと思う。ずっと以前、子どもがこっそり体育館のカギを開けていて、休みの日に勝手に入って遊んでいたことがあった。その責任は学童クラブではとれないので、学校がとることになる。そうすると学校を学校以外のものが空けて入れない状況であった方がいい。

7、その他

（村上さんより伝言）

- ・学校林の上のあずまやが、建て替えをしなければいけない状況である。

来年度以降に実施したい。

- ・学校林にガンピがある。今はまだ小さいが、今後、目印をつけるか、看板を付けるなどしていくとよい。

(津野さんより)

- ・R6年度は、委員を引かしてもらいたい。
- ・今後は応援隊としては残ってくれる。
- ・何かあるときには、ボランティアとして参加するようにする。
- ・津野さんの代わりの方は？宮崎淑子さんに声をかけ、また考えておいてもらうようにした。

8、アドバイザーより

【門田雅人 AD】

(1) 2月の展示にかかわって

- ・トンボや蝶、鳥などの写真や実物なども展示してもらってはどうか？

(2) 中津川学校林について

- ・昔の子どもが植えて、その子どもたちが大学生くらいになっている。R6年度かR7年度あたりに、声をかけて一緒に上ってはどうか。

(3) 米奥小学校の学校運営協議会

- ・非常に長い間続き、築き上げてきている。
- ・今までに様々な要望を出し、お金もかけていろいろ整備してもらっている。長いスパンをかけて学校施設が良くなってきている。今後も引き続き、確認しながらやっていくことが必要である。

(4) 地域に力をつける

- ・地域にもっと力をつけてほしい。松葉川青年団はその一つ。先日、移住定住のツアーが県内であり、松葉川青年団と一緒に回っていた。このように地域住民が動くことが必要である。
- ・空き家問題も、トイレやお風呂などの水回りを改善すると、住みたいという人も増える。
- ・安和地区の文化祭の宣伝。安和文化祭。安和地区は学校運営協議会に力はないが、地域に力がある。このように人を集める取り組みを行っている。米奥も、例えば統合問題をなんとかするためにクラウドファンディングをしてバスを確保し、統合になった方の子どもを運ぶなど工夫することもあるのではないかな。それくらい頑張らないといけない。これは住民が頑張らないと実現しない。
- ・安和地区では、学童を作り、今ではそこで宿題をして帰っている状況になった。

※次回の会合について

2月9日(金) 18:30～ (欠席の場合は連絡をください)

学校評価アンケートについて

山の学習・ほのぼの作品展について

意見書や適正配置計画の教育長との話し合いの結果について

今年度の活動の反省について

今後の活動について 等